

青少年のための ロボフェスタ 2012 <特集>

協議会の会員の方のご協力により、今年度も盛大に開催することができました。625名のみなさまにご来場頂き、各ブースのロボットを「見て」触って「体験し楽しんで」もらいました。

今回は、高校生にもっと参加してもらうことを目的に「高校生のためのロボティクスツアー」も同時に開催しました。JAXAの阪本成一教授による特別講演、三菱電機先端技術総合研究所の野田哲男主任研究員によるロボット工学の講義・実習並びに各ブースで解説してもらいながらロボフェスタの見学が行われ、参加した40名の高校生達は熱心に受講していました。

<ご出展いただいた協議会員のみなさま>

団体名	出展内容
JAXA(宇宙航空研究開発機構)	(特別講演)宇宙で活躍するロボットを詳しく紹介します。
KAST(神奈川科学技術アカデミー)	だれでもできるよ!? はじめてのロボットプログラミング教室
(株)MANO I企画	「ロボットゆうえんちinロボフェスタ2012」
東芝科学館	びっくり! からくりショー
神奈川工科大学(吉留先生)	孫ロボット・ノアールと遊ぼう(ジャンケンロボット)
神奈川工科大学(兵頭先生)	多脚ロボットを操縦しよう
神奈川工科大学(吉野先生)	「ロボットを操る」(君の体のバランスを使って操縦してみよう)
東海大学 コンピュータ応用工学科増田研究室	人に優しいロボット技術 (食事介助ロボット・感情表現ロボット他)
湘南工科大学ロボット技術研究会	ロボットとあそぼう(ヘビ型ロボットの操縦体験他)
東京工芸大学工学部電子機械学科 ロボットビジョン研究室	RoboCupサッカー 中型リーグ サッカーロボットの展示&デモ

開催風景と各出展ブースの様子



出展者打合せ



開会前（1階受付前）



開場



富士ソフト株式会社
コミュニケーションロボット
PALRO(パルロ)のご紹介



東海大学
コンピュータ応用工学科増田研究室
人に優しいロボット技術を体験！
食事介助ロボット・感情表現ロボット他



生田高校
競技用ロボット等の展示・実演・体験



向の岡工業高校(定時制)
LEGOMINDSTORMSを用いた
アイデアロボットの展示・実演



西湘高校
レゴブロックを用いた
アイデアロボットの展示・実演



神奈川工科大学（吉野先生）
君の体のバランスを使って
操縦してみよう！



神奈川工科大学（兵頭先生）
多脚ロボットを操縦しよう！



ロボットゆうえんち
(MANOI企画)
ロボットゆうえんち
inロボフェスタ2012



湘南工科大学
ロボット技術研究会
各種操縦可能な移動ロボット
の操縦体験！



神奈川県立工科大学（吉留先生）
孫ロボット・ノワールドとジャンケンしよう！



東京工芸大学工学部電子機械学科
ロボットビジョン研究室
RoboCupサッカー中型リーグ
サッカーロボットの体験&デモ



千葉工業大学
未来ロボット技術研究センター
災害救助支援ロボット「クインス」「サクラ」の
展示・デモンストレーションと操縦体験！



株式会社リコー
激走！紙レーザー
自分で描いたロボットが画面上で競走！



(財)神奈川科学技術アカデミー(KAST)
はじめてのロボットのプログラミン教室



(財)宇宙エレベーター協会
宇宙エレベータークライマーの
自律型走行モデルの実演と展示！



三菱電機株式会社
「工場働くロボット
(アームロボット)を観察しよう」



NPO法人 科学技術立国創生を推進する会
/ アイリング合同会社
マイコン自走ロボット「モーウェ」展示と
プログラミング体験教室



平塚工科大学
全国高等学校ロボット競技大会に
出場したロボットの実演と展示



神奈川県立工業高校
ロボット相撲の展示及び操作体験



磯子工業高校 / 藤沢工科大学
マイコンラリーカーの実演・競技のパネル説明



向の岡工業高校（全日制）
全国高等学校ロボット競技大会に
出場したロボットの実演、体験

川崎工科高校

二足歩行ロボットの展示や
多関節二足歩行ロボットの操縦体験



ワークラリー ゴール

オリジナル缶マグネットプレゼント!



講演 JAXA 宇宙航空研究開発機構

「宇宙で活躍するロボット」 講演とロボット展示



小惑星探査機「はやぶさ」に搭載されていた探査ローパー「ミネルバ」のスケルトンモデル登場!



実演 東芝科学館 「びっくり! からくりショー」

からくり人形って何? どうやって動くの? 楽しくわかりやすく茶運び人形(からくり)を紹介!



同時開催 「高校生のためのロボティクスツアー」



JAXA特別講演



三菱電機先端技術総合研究所による
ロボット工学の講義と実習



実際に使用されている産業用
アームロボットを使った実習

同時開催 「プチロボで競走しよう!! 神奈川県大会」(県立青少年センター 科学支援課)

県内の予選大会を勝ち進んだ各地域の代表の小学生のみなさんが工作・操縦の技術を競いました!

県内8地区大会の成績上位者24名による県大会。午前は工作、午後は自分で作ったプチロボで競技。



来場された方からの主なご意見・ご要望

- ・中学では出来ないことがいっぱいあって勉強になった。ロボットアームがおもしろかった。
- ・高校生、大学生のみなさんが、とても真剣そうで、とても楽しそうに取り組んでいたのが印象的でした。
- ・毎年、楽しみにしています。ロボットが身近に感じられて、とても楽しく貴重なイベントだと思います。
- ・思ったよりも大がかりで少し驚いています。子供達はこういうものが好きであるのが良くわかりました。
- ・ロボットのことなどにわかりやすく説明していただいたり、組立てられたりと、とてもいい体験ができました。来年もぜひ来たいです。
- ・子供達が目を輝かせてロボット達と接していました。人間が作る「物」ですが、その不思議さやユニークさにとても興味を持ったと思います。
- ・学校の出展が多かったのもう少し企業の出展もある方がおもしろいと思います。
- ・ロボットには状況に応じて安全性や確実性が重要だと改めてよく知った。
- ・ロボティクスツアーのおかげでロボット工学などに必要なことがわかって進路に活かしていきたい。
- ・高校の勉強が工業系の仕事に直接つながることを知り、勉強に対する向き合い方が少し変わりました。
- ・自分が高校で学んできたことは小さなことなんだと学んだ。自分もこのレベルのことがやりたくなりました。

事務局より

今年度のロボフェスタも多くの方々のご支援とご協力により無事盛況の内に終わることができました。ご出展頂いた皆様、並びにボランティアでフェスタを支えてくださった152名の皆様に改めてお礼申し上げます。

来年度の「子ども科学探検隊」「中高生サイエンスキャリアプログラム」の体験施設につきまして、先日、実施概要と回答用紙をお送りいたしました。青少年の科学体験活動を推進していくため、是非多くの協議会会員の皆様のご支援・ご協力をいただきたいと思います。ご意見・ご要望等ございましたら、事務局までご連絡願います。



【問い合わせ先：神奈川県青少年科学体験活動推進協議会事務局 TEL 045-263-4470】